

英語科海外ホームステイ研修9日目の報告をお送りいたします。

2日間の土日を経て、生徒たちがどのような表情で登校してくるのか、引率一同ドキドキしながら待っていましたが、満面の笑顔で登校してくる生徒たち、心配は杞憂に終わり週末にあった出来事を熱のこもった声で報告してくれました。「ショッピングセンターに連れて行ってもらった」「オーストラリアのすしを食べたけど、味は…」「水族館に連れて行ってくれました」「教会にいきました」「日本で未公開の映画を見ることができた」などなど、ホストファミリーと思い思いの時間を過ごされたようです。ホストファミリーでもあるバディが、わざわざ引率人のところまできて、郡校生と過ごした週末の写真を見せてくれました。サモア系のホストファミリーで、サモアの民族衣装を生徒さんに着てもらったと笑顔で見せてくれます。このようなファミリーからの報告からも生徒たちの滞在が充実したものであることを伺い知ることができました。

さて今朝 Park Ridge では全校集会が行われ、郡校生も参加しました。全校集会の最後、1000人を超えるホストスクール生の前に郡校生全員が立ち、生徒代表の挨拶と校長先生にギフトを贈呈いたしました。大人数の前で、そして英語でのあいさつ、大人でも逃げ出したくなるような状況ですが、堂々としたスピーチでホストスクール生から盛大な拍手が送られました。

そして Corinda に向かいましたが、Kim 先生からの英語の授業が行われていました。もう完全に慣れ、笑顔で反応する生徒たち、Park Ridge 同様オーストラリアのパンフレット（ガイドブック？）作りで、週末行った場所や見どころなどもいかしながら授業が進みます。そしてお待ちかねの Morning Tea Time ではすっかり打ち解けたバディたちと早めのランチ、もしくは思い思いに話しながら過ごしていました。ただ今日はいつもと異なり、全校に大きなアラーム音が響きました！実は今日は抜き打ちの避難訓練で、全員で（郡校生はバディについていき）急遽避難を行い、校庭に集められた生徒たち。校庭には Park Ridge よりさらに多い2000人ほどの生徒たちで埋め尽くされていました。なお日本の避難訓練はしっかりと組織されすぐに避難が完了するかと思いますが、“大変おおらか”なオーストラリアの学校らしく、校庭に集合してからも何があるわけではなく、時間だけが20分ほど過ぎてから、ようやく全員の安否が確認できたとのことで避難完了となりました。これに関しては日本の組織された避難が素晴らしく思えます。おおらかでのんびりムードなオーストラリアの暮らしに慣れてきた生徒たちでしたが、偶然ですが抜き打ちの避難訓練に遭遇したことで、日本の良さも感じられたものと思います。その後は先週同様、バディたちと各自ホストスクールの授業に参加し、早くも2週目初日が終了となりました。日々時間が早く過ぎ、またここからは加速度的に時が過ぎるのを早く感じるようになります。生徒たちには1分1秒を惜しんでこちらでの時間をさらに充実したものにしてほしいと思います。それでは本日のご報告は以上とさせていただきます。

■ Park Ridge 全校集会



以下 Corinda

■ 英語授業の様子



■ 抜き打ちの避難訓練



■バディとの Morning Tea Time

